

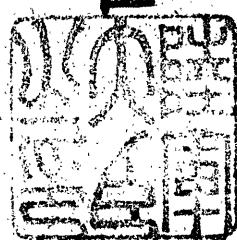
供覽

陸密第一七八八號

全國徵兵事務狀況ノ件報告

昭和十九年五月四日

陸軍大臣 殿
内閣總理大臣 殿



昭和十八年二於ケル 全國徵兵事務狀況別紙ノ通報告ス

内閣總理大臣



參



陸



軍



1316

内閣印

昭和十八年全國徵兵事務狀況

昭和十八年ニ於ケル徵兵事務ハ概不良好ノ成績ヲ以テ終了セリ其ノ概況左ノ如シ

一 壮丁數ハ徵兵適齡者約七十六萬二千二百名、前年終決處分未濟者約二十一萬二千五百名計九十七萬四千七百名ニ對シ徵兵處分ヲ實施

セリ

二 配賦シタル要員ハ

陸軍現役兵 三十六萬七千八百二十二名

陸軍第一補充兵

十二萬名

海軍現役兵

五萬三千名

海軍第一補充兵

二萬五千名

ニシテ受檢壯丁百名ニ付八一名ノ割合ニ當リ其ノ全部ヲ充足セリ

右ノ外陸軍特別志願兵令第一條該當者トシテ

朝鮮軍 五千四百七十二名

臺灣軍 五百名

フ兵役ニ編入セリ

三壯丁ノ

平均身長ハ一・六一三米

平均體重ハ五十三・二六六磅

ニシテ昭和十七年ニ比シ身長ニ於テ五釐ヲ增加シ體重ニ於テモ七六

ニ瓦ノ增加ヲ示セリ

四壯丁ノ教育程度ハ全然讀書、算術ヲ爲シ得サル者受檢壯丁千名ニ

付二・七名（昭和十七年三・一名　昭和十六年二・八名）ニシテ漸次向上ノ域ニ在リ

五　壯丁ノ兵役義務心ハ大東亜戰爭以來益々昂揚セラレ兵役忌避及其
ノ疑アル者ハ昭和十七年ニ此シ五名ノ減少ヲ示セルモ尙總數ニ於テ
六十五名ヲ算スルフ以テ將來益々健全ナル國民精神ヲ涵養シ以テ兵
役義務心ノ向上ヲ圖ランコトヲ期ス